

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月7日

上場会社名 マミヤ・オーピー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7991 URL <https://www.mamiya-op.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 正夫
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 鈴木 浩一郎 TEL 03-6273-7360
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	8,975	54.6	2,323	97.3	2,628	109.0	1,873	115.2
2024年3月期第1四半期	5,803	133.8	1,177	475.8	1,257	223.1	870	126.8

（注）包括利益 2025年3月期第1四半期 1,811百万円(49.5%) 2024年3月期第1四半期 1,211百万円(158.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	183.28	182.23
2024年3月期第1四半期	100.05	99.54

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	38,062	22,189	58.2	2,143.28
2024年3月期	38,470	20,593	53.4	2,065.74

（参考）自己資本 2025年3月期第1四半期 22,138百万円 2024年3月期 20,541百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	75.00	75.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	-	-

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注2）当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における2025年3月期の配当予想額は未定です。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	9.5	4,400	△9.6	4,800	△12.5	3,300	△14.4	322.79

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 -社 (社名) -、除外 -社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	10,508,670株	2024年3月期	10,123,270株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	179,655株	2024年3月期	179,412株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	10,223,463株	2024年3月期1Q	8,704,064株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現には潜在的リスクや不確実性を含んでおり、さらに業績に影響を与える要因はこれに限定されるものではありません。従いまして、諸要因の変化により実際の業績等は記載事項と大きく異なる可能性があることをあらかじめご承知おきください。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明」、同じくP. 3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、各種政策の効果もあり緩やかに回復しております。一方で、海外景気の下振れによる我が国の景気を下押しするリスク、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境の下で当社グループは、システムソリューション事業の強化を進めつつ、グループの経営資源を有効に活用し、高品質と低コストを兼ね備えた製品を提供してまいりました。また、顧客の抱える課題に対するソリューションを提案することで、新たな顧客価値を創造することに加え、中長期的な展望の下で安定的かつ持続的な成長を実現し、更なる企業価値向上を図ってまいりました。

当第1四半期連結累計期間においては、電子機器事業セグメントにおける新紙幣対応の紙幣識別機の入替え需要が当初計画を大きく上回り、業績が伸張いたしました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は89億75百万円（前年同期比54.6%増）、営業利益は23億23百万円（前年同期比97.3%増）、経常利益は26億28百万円（前年同期比109.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億73百万円（前年同期比115.2%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

(電子機器事業セグメント)

アミューズメント関連製品の主要な市場であるパチンコ・パチスロ関連市場は、全日遊連が発表した「組合員加盟店舗の実態調査」結果によると、2024年5月末日現在の全日遊連加盟パチンコホール店舗数は6,183店舗となり、前月末から28店舗減少するなど、減少傾向に歯止めがかからない状況が続いております。しかしながら、スマートパチスロの設置店舗数及び設置台数が順調に伸びたことによりスマート遊技機用ユニットの需要が好調に推移したこと、加えて、新紙幣対応の紙幣識別機への入替え需要が当初計画を大きく上回ったことで業績は大きく伸張いたしました。

モバイルオーダーシステム「CHUUMO」につきましては、昨年度に引き続きIT導入補助金の対象ツールとして選定されるとともに、新たな需要を開拓するための取り組みを積極的に進めました。また、液晶小型券売機につきましては、中小企業省力化投資補助金の対象製品に登録されたことを追い風として、紙幣改刷への需要を取り込むべく、顧客への券売機専用サイト「券売機プロ」をはじめとしたインターネット上のマーケティング強化を図りました。

自律走行システム「I-GINS」につきましては、名門ゴルフコースへの導入で築き上げてきた信頼を追い風として、新規車両導入の提案に加え、顧客所有の芝刈り車両への「I-GINS」後付けによる自律走行車両化の提案といった戦略的な営業活動の実践、保守メンテナンス体制の確立、そして新たな提携先との自律走行車両の共同開発にも取り組んでまいりました。

マミヤITソリューションズにつきましては、アミューズメント関連システムの開発提案を行うなど、ビジネスを拡大する取り組みを進めてまいりました。

ICカードリーダライタにつきましては、依然として半導体などの材料の納期が遅延傾向にあるものの、油槽所システムにおいて新ICカード対応が加速しているため、ICカードの発行枚数は堅調に推移いたしました。

この結果、電子機器事業セグメントの売上高は76億44百万円（前年同期比67.1%増）、営業利益は23億16百万円（前年同期比100.3%増）となりました。

(スポーツ事業セグメント)

国内におきましては、フェアウェイウッド・ハイブリッド用の「LIN-Q EX FW/HY」を市場投入するとともに、YouTubeをはじめとするSNSや雑誌広告、地上波テレビCM放映などのマーケティングを展開し、ブランド認知度の向上を図り、販売拡大への様々な取り組みを進めてまいりましたが、依然として続く円安相場と原材料高による調達コストの上昇の影響を強く受けました。

海外におきましては、ゴルフクラブ市場における流通在庫過多の影響はあるものの、利益率の高い顧客セグメントへの販売に加え、棒高跳び用ポールの販売が堅調に推移いたしました。また、生産拠点におきましては、顧客満足度を意識した品質管理体制の強化、従業員重視の職場環境整備、人員体制の見直しや原材料の適正在庫維持などの諸施策を実施し、事業基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、スポーツ事業セグメントの売上高は12億90百万円（前年同期比8.5%増）、営業損失は1百万円（前年同期は17百万円の営業利益）となりました。

(不動産事業セグメント)

不動産事業セグメントにおきましては、収益用賃貸物件の建替えによる売上減少を、大手調剤薬局との協業によるヴィレッジ型医療モールをはじめとした賃貸物件の収益で補うとともに、業界団体や外部コンサルタントを通じた情報ネットワークの強化に加え、新たな収益不動産の購入検討や仲介ビジネスに取り組んでまいりました。

この結果、不動産事業セグメントの売上高は41百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は8百万円（前年同期比110.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当四半期連結会計期間末における流動資産は242億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億74百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が7億87百万円増加したものの、現金及び預金が8億20百万円、商品及び製品が2億38百万円減少したことによるものであります。固定資産は138億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億33百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が1億85百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は380億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億7百万円減少いたしました。

(負債)

当四半期連結会計期間末における流動負債は88億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億84百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が9億8百万円、電子記録債務が7億26百万円減少したことによるものであります。固定負債は69億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が21百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は158億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億3百万円減少いたしました。

(純資産)

当四半期連結会計期間末における純資産合計は221億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億96百万円増加いたしました。これは主に剰余金の配当7億54百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益18億73百万円、新株の発行5億39百万円により増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は58.2%（前連結会計年度末は53.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の連結業績予想並びに配当予想につきましては2024年8月6日付「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」において公表した内容から変更ありません。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なることがあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,200,675	7,380,637
受取手形及び売掛金	5,204,653	5,992,413
電子記録債権	2,121,650	2,232,004
商品及び製品	2,532,926	2,294,171
仕掛品	860,495	822,069
原材料及び貯蔵品	4,185,829	4,167,585
販売用不動産	895,301	895,301
その他	536,459	479,413
貸倒引当金	△3,314	△3,516
流動資産合計	24,534,679	24,260,079
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,377,719	1,549,954
機械装置及び運搬具(純額)	350,735	357,148
工具、器具及び備品(純額)	185,036	165,355
土地	3,263,858	3,263,858
リース資産(純額)	281,845	289,378
建設仮勘定	242,772	116,319
有形固定資産合計	5,701,966	5,742,014
無形固定資産		
その他	262,012	267,543
無形固定資産合計	262,012	267,543
投資その他の資産		
投資有価証券	5,866,212	5,680,500
長期貸付金	679,671	698,654
出資金	959,783	950,033
繰延税金資産	7,953	6,273
その他	466,640	466,212
貸倒引当金	△8,525	△8,525
投資その他の資産合計	7,971,737	7,793,149
固定資産合計	13,935,715	13,802,706
資産合計	38,470,395	38,062,786

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,790,490	2,636,746
電子記録債務	2,923,597	2,197,327
短期借入金	845,000	726,000
1年内返済予定の長期借入金	1,564,217	1,591,525
未払法人税等	1,620,576	711,724
賞与引当金	100,142	83,676
その他	1,040,504	952,625
流動負債合計	10,884,530	8,899,625
固定負債		
社債	900,000	900,000
長期借入金	4,245,171	4,227,305
繰延税金負債	524,349	503,188
役員退職慰労引当金	41,350	42,298
退職給付に係る負債	1,006,127	1,015,174
その他	275,403	285,570
固定負債合計	6,992,401	6,973,538
負債合計	17,876,931	15,873,163
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,534,381	4,804,323
資本剰余金	760,744	1,030,685
利益剰余金	13,465,861	14,585,598
自己株式	△258,442	△258,810
株主資本合計	18,502,545	20,161,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,027,073	855,629
繰延ヘッジ損益	10,761	19,166
為替換算調整勘定	1,001,054	1,101,565
その他の包括利益累計額合計	2,038,890	1,976,360
新株予約権	40,030	39,456
非支配株主持分	11,997	12,008
純資産合計	20,593,463	22,189,622
負債純資産合計	38,470,395	38,062,786

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	5,803,795	8,975,211
売上原価	3,808,550	5,647,364
売上総利益	1,995,245	3,327,846
販売費及び一般管理費	817,790	1,004,365
営業利益	1,177,455	2,323,480
営業外収益		
受取利息	4,770	10,018
受取配当金	20,537	50,826
為替差益	50,740	151,328
持分法による投資利益	18,965	98,231
その他	1,834	15,790
営業外収益合計	96,849	326,194
営業外費用		
支払利息	14,905	19,754
その他	1,462	1,291
営業外費用合計	16,368	21,045
経常利益	1,257,935	2,628,629
特別利益		
固定資産売却益	18,821	—
特別利益合計	18,821	—
特別損失		
固定資産除売却損	4	0
投資有価証券評価損	5,999	—
特別損失合計	6,004	0
税金等調整前四半期純利益	1,270,752	2,628,629
法人税、住民税及び事業税	208,860	698,186
法人税等調整額	191,001	56,666
法人税等合計	399,862	754,853
四半期純利益	870,890	1,873,775
非支配株主に帰属する四半期純利益	54	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	870,836	1,873,765

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	870,890	1,873,775
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	293,627	△184,759
繰延ヘッジ損益	38,334	8,404
為替換算調整勘定	△4,356	100,510
持分法適用会社に対する持分相当額	13,207	13,315
その他の包括利益合計	340,812	△62,529
四半期包括利益	1,211,703	1,811,246
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,211,649	1,811,236
非支配株主に係る四半期包括利益	54	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これにより四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これにより四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電子機器 事業	スポーツ 事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,573,886	1,189,104	40,804	5,803,795	—	5,803,795
セグメント間の内部売上高又は振替高	60	46	—	106	△106	—
計	4,573,946	1,189,150	40,804	5,803,901	△106	5,803,795
セグメント利益	1,156,284	17,009	4,161	1,177,455	—	1,177,455

(注) 報告セグメントの利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電子機器 事業	スポーツ 事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,644,016	1,290,075	41,119	8,975,211	—	8,975,211
セグメント間の内部売上高又は振替高	60	25	513	598	△598	—
計	7,644,076	1,290,100	41,632	8,975,809	△598	8,975,211
セグメント利益又は損失(△)	2,316,234	△1,495	8,740	2,323,480	—	2,323,480

(注) 報告セグメントの利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

新株予約権の行使による新株発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ269,941千円増加いたしました。

その結果、当第1四半期連結会計期間末において、資本金が4,804,323千円、資本剰余金が1,030,685千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	58,643千円	87,886千円